

|    |  |
|----|--|
| 氏名 |  |
|----|--|

|    |        |
|----|--------|
| 点数 | 点/100点 |
|----|--------|

## 各論演習 26-1

問1)

次の取引について、金沢ビール(株)発行の新株予約権付社債の仕訳を区分法により示しなさい。なお、代金の決済はすべて当座預金とする。

- (1) ×1年1月1日(発行日)に金沢ビール(株)は次の条件で新株予約権付社債を発行した。
- |                         |   |
|-------------------------|---|
| ① 新株予約権付社債額面金額：         | 1,000,000円(1,000口)                                      |
| ② 発行価額：                 | 社債の払込金額は額面100円につき95円(償却原価法(定額法))<br>新株予約権の払込金額は1個につき50円 |
| ③ 償還期限：                 | ×5年12月31日   |
| ④ 付与割合：                 | 社債券1口(1,000円券のみ)につき1個の新株予約権証券(新株予約権1個につき1株)を付す。         |
| ⑤ 新株予約権の行使期間：           | ×1年4月1日から×5年12月31日                                      |
| ⑥ 権利行使に際して出資される財産：      | 新株予約権が付された社債  |
| ⑦ 新株予約権の行使による株式の資本金組入額： | 会社法規定の最低限度額   |
- (2) ×1年12月31日(決算日)
- (3) ×2年6月30日(権利行使日)に新株予約権の70%が権利行使され、社債による払込を受けた。そこで、自己株式(取得原価647,700円)を処分した。
- (4) ×5年12月31日(新株予約権行使期間満了日及び社債償還期限日)に新株予約権の30%が行使されないまま行使期間が満了した。また、社債が満期となり、社債の30%に対して償還金額を支払った。

解1)

単位：円

(1) ×1年1月1日 (発行日)

| 借方 |  | 貸方 |  |
|----|--|----|--|
|    |  |    |  |

(2) ×1年12月31日 (決算日)

| 借方   |  | 貸方 |  |
|------|--|----|--|
| 社債利息 |  | 社債 |  |

(3) ×2年6月30日 (権利行使日)

| 借方   |  | 貸方 |  |
|------|--|----|--|
| 社債利息 |  | 社債 |  |
|      |  |    |  |

(4) ×5年12月31日 (新株予約権行使期間満了日及び社債償還期限日)

| 借方      |  | 貸方      |  |
|---------|--|---------|--|
| 新株予約権   |  |         |  |
|         |  | 一年内償還社債 |  |
| 一年内償還社債 |  |         |  |

